



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	雜報
Citation	北海道帝國大學法經會法經會論叢, 5, 192-193
Issue Date	1937-03
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/10649
Type	other
File Information	5_p192-193.pdf



法經會記事

(一) 今上天皇陛下におかせられては昭和十一年十月上旬本道に行はれたる陸軍特別大演習後、本學に行幸の砌、わが法經會論叢創刊以來の全四冊を獻上いたしたところ御嘉納を賜り本會は大いに面目を施した。其後十一月二日附鈴木待從長より今後引續き刊行次第獻上相成度旨申越ありし由、大學當局より通知に接した。依つて本會は今後右御忠召により益々研究に精進本會の發展を期することを誓つた。

(二) 法經會論叢第四輯發行後今日に至るまでに、本會は十回の例會を開いて會員の研究又は視察報告を行ひ、其の間に二氏退會した。即ち次の如くである。

昭和十一年

第六十一回、二月一日、佐藤昌彦「個性的犯罪心理研究、第二例」

第六十二回、二月二十二日、高倉新一郎「アイヌの漁業權に就いて」

第六十三回、三月二十三日、南鐵藏「前松前藩時代以前及同時代に於ける北海道農業」

(早川三代治氏退會、會員現在數十八名)

第六十四回、四月二十五日、小林巳智次「漁場規則に就て」

第六十五回、五月二十三日、上原轍三郎「オーストラリヤ

の植民問題」

(今敬二氏退會、會員現在數十七名)

第六十六回、六月二十日、土屋四郎「商法改正法案に就て」

第六十七回、九月二十五日、池田善長「中都市の中央卸賣市場」

第六十八回、十一月二十八日、高倉新一郎視察報告、第三

回産業組合問題研究會、

第六十九回、十二月二十一日、伊藤俊夫「小麥政策」

昭和十二年

第七十回、一月二十三日、矢島武「埃太利植民會社案」

Hans Dechant

寄贈圖書並雜誌

- | | |
|---------------|---------------------|
| 法律時報 | 日本評論社 |
| 主計會報告 | 海軍省主計會 |
| 同志社論叢 | 同志社大學法學會 |
| 鳥取農學會報 | 鳥取高等農林學校農學會 |
| 鳥取高等農林學術報告 | 鳥取高等農林學校 |
| 研究論集 | 高岡高等商業學校調查課 |
| 經濟集志 | 日本大學商經學部 |
| 關西大學學報 | 關西大學學報會 |
| 關西大學研究論集 | 關西大學學會 |
| 民間傳承 | 民間傳承の會 |
| 早稻田商學 | 早稻田商學同攻會 |
| 窒素工業の趨勢 | 日本工業俱樂部 |
| ソヴィエツト聯邦の經濟事情 | 同 |
| 産業日本の進路と政策の歸趨 | 同 |
| 政戰渦中の米國經濟會 | 同 |
| 大倉學會誌 | 大倉高等商業學校研究室 |
| 灘酒經濟史 | 關西學院大學商經學部
産業研究所 |